

(株)柳澤織ネーム

草履、ボトルの目印に

丸岡の会社 越前織のしおり開発

ネームタグ製造業の柳沢織ネーム(坂井市丸岡町猪爪)は、草履やボトルキ

プの目印に使える越前織のしおりを開発した。「だまにしか履かない草履は、取り違えやすい」と小耳に挟んだ柳沢治久社長。草履を脱いだ時の鼻緒留めがある中で、独自の目印のアイデアを思い付いた。商品名は



新開発したしおりを手にする柳沢治久社長＝福井市の福井商工会議所ビルで

「越前織葉」。「幅一センチ程の細幅織物の先端はサイコロ状で、そのサイコロを切れ目に入れてリング状にする。色は十三種類以上。名前通り本のしおりとしても使えるし、ボトルキープ用の目印としても活用できる。普段はバックの持ち手に取り付けておける。

「ロゴや名前を入れることもできる。ノベルティグッズとして活用してほしい」と柳沢社長は呼び掛けた。価格は税込み三百二十四円。☎同社 0776(06) 33388 (藤共生)